

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2023 年 4 月 28 日

都道府県知事 殿

病院名 宮崎県立宮崎病院  
開設者 宮崎県病院局長 吉村久人

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 12 条に基づき、年次報告書を提出いたします。  
また、併せて、同省令第 9 条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。  
（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号 1 から 27 までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 28 から 38 までについても記入してください。

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書 - 1 -

病院施設番号： 030737 臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

記入日：西暦 2023年 4月 28日

病院施設番号 (基幹型、協力型記入) 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030737	臨床研修病院群の名称 (基幹型、協力型記入) 既に臨床研修病院群番号を有している臨 床研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 宮崎県立宮崎病院 番号 030737
作成責任者の氏名及び連絡先 (基幹型、協力型記入) 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ コイズミ ショウ 氏名(姓) 小泉 (名) 正太	役職 主事 (内線 2442) (直通電話(0985)24-4181) e-mail: koizumi-shota@pref.miyazaki.lg.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)	
1. 病院の名称 (基幹型、協力型記入)	フリガナ ミヤザケンリツミヤザヒョウイン 宮崎県立宮崎病院		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 (基幹型・協力型記入)	〒 880-8510 (宮崎 都・道・府・県) 宮崎市北高松町5-30 電話: (0985) 24-4181 FAX: (0985) 28-1881 二次医療圏 の名称: 宮崎東諸県医療圏		
3. 病院の開設者の氏名(法 人の名称) (基幹型・協力型記入)	フリガナ ミヤザケンヒョウインキョクチョウ ヨシムラ ヒサト 宮崎県病院局長 吉村 久人		
4. 病院の開設者の住所(法 人の主たる事務所の所在 地) (基幹型・協力型記入)	〒 880-8501 (宮崎 都・道・府・県) 宮崎市橘通1丁目9-18 電話: (0985) 26-7080 FAX: (0985) 26-7341		
5. 病院の管理者の氏名 (基幹型・協力型記入)	フリガナ シマモト トミロ 姓 嶋本 名 富博		
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 (基幹型記入)	* 別紙1に記入 研修管理委員会の全ての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 (基幹型記入)	* 別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス (基幹型・協力型記入)	<a href="http://kenritsu-miyazakibyoin.jp/">http:// kenritsu-miyazakibyoin.jp/</a>		

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号： 030737 臨床研修病院の名称：宮崎県立宮崎病院

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤： 171名、非常勤（常勤換算）： 1名 計（常勤換算）： 172名、医療法による医師の標準員数： 36名 * 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦 2022年 1月 6日、告示番号：第 10号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 (3) 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	(1) 有 (295.54) m <sup>2</sup> 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 7,901件（うち診療時間外： 5,915件） 1日平均件数： 21件（うち診療時間外： 16.2件） 救急車取扱件数： 5,011件（うち診療時間外： 3,191件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 3名、看護師及び准看護師： 12名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系 (1) 有 0. 無) 外科系 (1) 有 0. 無) 小児科 (1) 有 0. 無) その他 ( 皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科 他 )
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 453床、2. 精神： 35床、3. 感染症： 8床 4. 結核： _____床、5. 療養： _____床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入 年次報告の場合には、患者数は報告年度の前年度分、研修医の数は報告年度の前年度分の実績と当年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度の前年度分、研修医の数は届出年度の次年度分及び次々年度分の想定を記入。
13. 病床の種別ごとの平均在院日数 <small>（小数第二位四捨五入）</small> <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 12.1日、2. 精神： 44.2日、3. 感染症： _____日 4. 結核： _____日、5. 療養： _____日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： 162件、異常分娩件数： 451件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績： 10回、今年度見込： 5回 ※報告・届出病院の主催の
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入 <span style="float: right;"><small>下に開催した回数を記入</small></span>
	剖検数	前年度実績： 8件、今年度見込： 5件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 (1) 有 0. 無 ( _____ ) 大学、( _____ ) 病院 <small>無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。</small>
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	1. 有（単身用： _____戸、世帯用： _____戸） (0) 無（住宅手当：上限28,000円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に於て宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>
	研修医室	(1) 有 ( 1 室) 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	( 172.6 ) m <sup>2</sup>
	医学図書数	国内図書： 6,418冊、国外図書： 2,133冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 34種類、国外雑誌： 8種類
	図書室の利用可能時間	0:00 ~ 24:00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース (1) 有 0. 無)、教育用コンテンツ (1) 有 0. 無)、 その他 (医学中央雑誌WEB版、今日の臨床レポート、Clinical Key、メイヨークラウド、Up To Date) 利用可能時間 ( 0:00 ~ 24:00 ) 24時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター (1) 有 0. 無)、 その他 ( _____ )

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 030737 臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

18. 病歴管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	病歴管理の責任者の氏名及び役職	フリガナ アクネ ヒロノブ 氏名(姓) 阿久根 (名) 広宣 役職 副院長(業務)兼整形外科主任部長													
	診療に関する諸記録の管理方法	① 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に: )													
	診療録の保存期間	( 5 ) 年間保存													
	診療録の保存方法	1. 文書 ② 電子媒体 その他(具体的に: )													
19. 医療安全管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	安全管理者の配置状況	① 有 ( 1 名) 0. 無 <small>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</small>													
	安全管理部門の設置状況	職員: 専任 ( 1 ) 名、兼任 ( 35 ) 名 主な活動内容: ・院内発生インシデント・アクシデント情報の収集と分析・対策の立案 ・指針・医療安全マニュアルの整備 ・医療安全に係る各種委員会の運営及び支援 ・医療安全に関する職員への教育・研修 ・医療事故発生時の初動対応													
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等: フリガナ トヤマ ショウコ 氏名(姓) 外山 (名) 祥子 役職 看護師長 対応時間 ( 8 : 30 ~ 17 : 15 ) 24時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無: ① 有 0. 無													
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	① 有 0. 無 指針の主な内容: 医療事故防止のための取組事項、医療安全管理のための研修の実施について、医療事故発生時の対応													
	医療に係る安全管理委員会の開催状況	年 ( 12 ) 回 活動の主な内容: 報告のあったアクシデントレポート等の検討・共有・事故・事例等の報告、研修・安全対策の協議													
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 ( 5 ) 回 研修の主な内容: 医療のリスクマネジメント等の研修、接遇に関して薬剤、麻薬等、医療機器に関する研修													
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備: ① 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容: インシデントレポート内容の確認と事例の共有、マニュアルの整備、ポケットマニュアル携帯の推進、共通のツールでの注意喚起、システムの見直し													
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	修了: 16 名 中断: 0 名														
21. 現に受け入れている研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>前々年度</th> <th>前年度</th> <th>当該年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>16</td> <td>21</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>18</td> <td>16</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table>				前々年度	前年度	当該年度	1 年	16	21	15	2 年	18	16	20
	前々年度	前年度	当該年度												
1 年	16	21	15												
2 年	18	16	20												
22. 受入可能定員 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出	許可病床数 ( 496 ) 床 ÷ 10 = ( 49 ) 名													
	患者数から算出	年間入院患者数 ( 10,015 ) 人 ÷ 100 = ( 100 ) 名													
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>(基幹型・協力型記入)</small> <small>精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。</small>	1. 精神保健福祉士: 3 名 (常勤: 3 名、非常勤: 0 名) 2. 作業療法士: 7 名 (常勤: 6 名、非常勤: 1 名) 3. 臨床心理技術者: 4 名 (常勤: 1 名、非常勤: 3 名) 9. その他の精神科技術職員: 0 名 (常勤: 0 名、非常勤: 0 名)														

24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 (基幹型記入)	①. 有 (評価実施機関名: 公益財団法人日本医療機能評価 (2021年2月)) 0. 無 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。 受審状況有りの場合、結果の公表 ①. 有 0. 無
-----------------------------------	---

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号： 030737      臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。	※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 <small>(基幹型記入)</small>		* 別紙5に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>		女性 1年次研修医 ( 0 ) 名    2年次研修医 ( 0 ) 名 男性 1年次研修医 ( 0 ) 名    2年次研修医 ( 0 ) 名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	院内保育所  保育補助  体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所  その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）  研修医のライフイベントの相談窓口  各種ハラスメントの相談窓口	院内保育所の有無 (1) 有    0. 無) <small>有を選択した場合、開所時間を記入してください ( 0 時 00 分 ~ 24 時 00 分 )</small> 病児保育 (1) 有    0. 無) 夜間保育 (1) 有    0. 無) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (1) 可    0. 不可) ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1) 有    0. 無) その他の補助 (具体的に： ) 休憩場所 (1) 有    0. 無) 授乳スペース (1) 有    0. 無) ( ) (1) 有    0. 無 窓口の名称がある場合記入 ( 職員相談室 ) 窓口の専任担当 (1) 有 ( 2 名 )    0. 無 窓口の名称を記入 ( 職員相談室 ) 窓口の専任担当 (1) 有 ( 2 名 )    0. 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。		
28. 研修プログラムの名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small> プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		
29. 研修医の募集定員 <small>(基幹型記入)</small>		1年次：          名、2年次：          名
30. 研修医の募集及び採用の方法 <small>(基幹型記入)</small>	研修プログラムに関する問い合わせ先          資料請求先	刀ガナ 氏名 (姓) _____ (名) 所属 _____ 役職 _____ 電話：( ) _____ — FAX：( ) _____ e-mail： _____ URL：http:// _____ 住所 〒 □□□□ — □□□□ ( _____ 都・道・府・県) 担当部門 _____ 担当者氏名 刀ガナ 姓 _____ 名 _____ 電話：( ) _____ — FAX：( ) _____ e-mail： _____ URL：http:// _____

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 5 －

病院施設番号：

臨床研修病院の名称：

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） <small>（基幹型記入）</small></p>	<p>募集方法</p> <p>応募必要書類 <small>（複数選択可）</small></p> <p>選考方法 <small>（複数選択可）</small></p> <p>募集及び選考の時期</p> <p>マッチング利用の有無</p>	<p>1. 公募</p> <p>2. その他（具体的に： ）</p> <p>1. 履歴書、2. 卒業（見込み）証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他（具体的に： ）</p> <p>1. 面接 2. 筆記試験 その他（具体的に： ）</p> <p>募集時期： 月 日頃から 選考時期： 月 日頃から</p> <p>1. 有 0. 無</p>		
<p>31. 研修プログラムの名称及び概要 <small>（基幹型記入）</small></p>	<p>概要：* 別紙3に記入 （作成年月日：西暦 年 月 日）</p>			
<p>32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） <small>（基幹型記入）</small></p> <p>* プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入</p>	<p>（プログラム責任者） フリガナ 氏名（姓） 氏名（名）</p> <p>所属 役職</p> <p>（副プログラム責任者） 1. 有（ 名） 0. 無</p>			
<p>33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 <small>（基幹型記入）</small></p> <p>全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。</p>	<p>* 別紙4に記入</p>			
<p>34. インターネットを用いた評価システム</p>	<p>1. 有（ ・EPOC ・その他（ ） ） 0. 無</p>			
<p>35. 研修開始時期 <small>（基幹型、地域密着型記入）</small></p>	<p>西暦 年 月 日</p>			
<p>36. 研修医の処遇 <small>（基幹型・協力型記入）</small></p>	<p>処遇の適用 <small>（基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）</small></p> <p>常勤・非常勤の別</p> <p>研修手当</p> <p>勤務時間</p> <p>休暇</p> <p>当直</p> <p>研修医の宿舎（再掲）</p> <p>研修医室（再掲）</p> <p>社会保険・労働保険</p>	<p>1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。</p> <p>2. 病院独自の処遇とする。</p> <p>1. 常勤 2. 非常勤</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px dashed black;">                 一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 円） 賞与／年（ 円）             </td> <td style="width: 50%;">                 二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 円） 賞与／年（ 円）             </td> </tr> </table> <p>時間外手当： 1. 有 0. 無 休日手当： 1. 有 0. 無</p> <p>基本的な勤務時間（ : ~ : ）24時間表記 休憩時間（ ） 時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無</p> <p>有給休暇（1年次： 日、2年次： 日） 夏季休暇（1. 有 0. 無） 年末年始（1. 有 0. 無） その他休暇（具体的に： ）</p> <p>回数（約 回／月）</p> <p>1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） 0. 無（住宅手当： 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small></p> <p>1. 有（ 室） 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small></p> <p>公的医療保険（ ） 公的年金保険（ ） 労働者災害補償保険法の適用（1. 有 0. 無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（1. 有 0. 無） 雇用保険（1. 有 0. 無）</p>	一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 円） 賞与／年（ 円）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 円） 賞与／年（ 円）
一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 円） 賞与／年（ 円）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 円） 賞与／年（ 円）			

## 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号： \_\_\_\_\_

臨床研修病院の名称： \_\_\_\_\_

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<b>36. 研修医の処遇（続き）</b> <small>（基幹型・協力型記入）</small>	健康管理	健康診断（年 回） その他（具体的に _____）
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入（1. する 0. しない） 個人加入（1. 強制 0. 任意）
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加：1. 可 0. 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無：1. 有 0. 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無（1. 有 0. 無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください（ 時 分 ～ 時 分）
		病児保育（1. 有 0. 無） 夜間保育（1. 有 0. 無）
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か（1. 可 0. 不可）
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助（1. 有 0. 無）
		その他の補助（具体的に： _____）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所（1. 有 0. 無） 授乳スペース（1. 有 0. 無）
（ _____ ）		
その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	（ _____ ）	
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（ _____ ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（ _____ ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） 0. 無	
<b>37. 研修医手帳</b> （基幹型記入）	1. 有 0. 無	
<b>38. 連携状況</b> （基幹型記入）	* 様式6に記入	

※欄は、記入しないこと。



(記入要領)

- 1 研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけること。
- 2 報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院」の番号に○をつけること。
- 3 特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度（以下「報告・届出年度」という。）の4月1日現在で作成すること。
- 4 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。
- 5 各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているため、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。
- 6 (基幹型・協力型記入)と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院の全ての臨床研修病院が記入対象となること。
- 7 (1. 有 0. 無)のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけること。
- 8 項目番号1から26までについては、年次報告において記入すること。
- 9 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号27から37までについても記入すること。
- 10 ※欄は、記入しないこと。

- 11 「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とする。
- 12 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成する全ての臨床研修病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。
- 13 「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。
- 14 「医師(研修医を含む。)の員数」欄について

- (1)「医療法第21条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」(平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号)に基づき、当該病院に勤務する医師(研修医を含む。)について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。
- (2)「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間の全てを勤務する者をいうものであること。
- (3)「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。

※ 換算式

$$\frac{\text{非常勤医師の1週間の勤務時間数}}{\text{常勤医師の1週間の勤務時間数}} = \text{常勤換算をした数 (小数第二位を四捨五入)}$$

- (4)「計(常勤換算)」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。
- (5)「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第19条第1項第1号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること(患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の1日平均とすること)。

※ 算出式

$$\left[ \frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数 (歯科の入院患者数を除く。)} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数 (歯科の入院患者数を除く。)}}{\text{<。>}} + \frac{\text{外来患者数 (精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。)} + \text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数} - 52}{5} \right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$

ただし、医療法施行規則第43条の2に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。

- (6) 当該病院の研修プログラムで研修を行っている全ての研修医の氏名等について、様式3に記入すること(歯科医師は記入しない)。
- 15 「救急医療の提供の実績」欄について
- (1)「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」(昭和39年厚生省令第186号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日(西暦)及び告示番号を記入するものであること。
- (2)「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に○をつけるものであること。
- (3)「救急専用診療(処置)室の有無」欄は、救急専用診療(処置)室を有する場合には、「1. 有」に○をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「0. 無」に○をつけること。
- (4)「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数(来院方法を問わず、全ての件数)、「1日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数(365又は366)で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうちで来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。
- (5)「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。
- (6)「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙4に記入すること。
- (7)「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に○をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。

- 16 「医療法上の許可病床数(歯科の病床数を除く。)」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。
- 17 「診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数」欄は、入院患者・外来患者の数においては、年次報告、研修プログラム変更・新設届出共に提出の前年度の実績を記入すること。研修医の数においては、年次報告では提出年度の前年度の実績と当該年度の想定を別葉にて記入し、研修プログラム変更・新設届出では、提出年度の次年度及び次々年度の想定を別葉にて記入すること。

- 17 「病床の種別ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日0時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。

※ 算出式

$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1/2 (\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})} = \text{平均在院日数 (小数第二位を四捨五入)}$$

- 18 「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。
- 19 「臨床病理検討会（CPC）の実施状況」欄について
- （1）「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したCPCの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入すること。
  - （2）「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。
  - （3）「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「1. 有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「0. 無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「（ ）大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「（ ）病院」に当該病院名を記入すること。
- 20 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について
- （1）「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「0. 無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律〇〇円、最低〇〇円から最高〇〇円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「0円」と記入すること。）。
  - （2）「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 21 「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について
- （1）「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「1. 有」に○をつけ、利用できない場合には「0. 無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他（ ）」にその内容を記入すること。
  - （2）「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他（ ）」にその内容を記入すること。
- 22 「病歴管理体制」欄について
- （1）「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「1. 中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「2. 各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。
  - （2）「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「1. 文書」、電子媒体により保存している場合には「2. 電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。
- 23 「医療安全管理体制」欄について
- （1）「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者を配置していない場合には「0. 無」に○をつけること。
  - （2）「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。
  - （3）「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「1. 有」に○をつけ、有さない場合には「0. 無」に○をつけること。
- 24 「現に受け入れている研修医数」欄は、当該病院で実際に研修した全ての研修医数を記入すること。基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院である場合は、協力型として受け入れた研修医も合計すること。基幹型臨床研修病院として管理している研修医が、協力型臨床研修病院で1年間研修を行い、基幹型臨床研修病院である当該病院で研修を行わない場合は、数に含まないこと。
- 25 「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（÷10）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数＋報告・届出年度の前年度の新規入院実患者数）からの算出（÷100）の双方とも記入すること。
- 26 「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。
- 27 「前年度に育児休業を取得した研修医の数」は、当該年度に育児休業を取得した研修医がいる場合は、男女、年次別にその人数を記入すること。
- 28 「研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項」欄については、
- （1）「院内保育所」欄は、病院内に保育所等の保育施設を有している場合は「1. 有」に○をし、保育所の基本的な開所時間を記入すること。ない場合には「0. 無」に○をすること。「病児保育」・「夜間保育」欄は、院内保育所で病児保育・夜間保育を行っている場合は、それぞれにつき「1. 有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「0. 無」に○をすること。「上記保育所は研修医の子どもにも使用可能か」欄は、上記で回答した保育所に研修医が子どもを預けることが可能な場合は「1. 可」に○をし、預けることができない場合は「0. 不可」に○をすること。
  - （2）「保育補助」欄は、ベビーシッター・一時保育等利用時の補助を病院が行っている場合は「1. 有」に○をし、ない場合は「0. 無」に○をすること。その他に何らかの保育補助を行っている場合は、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
  - （3）「体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所」欄は、病院内に研修医が使用できる休憩場所や授乳スペースを有している場合は、それぞれにつき「1. 有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「0. 無」に○をすること。
  - （4）「その他育児関連施設・取組」欄は、上記（1）～（3）に該当しない、育児関連施設を有している場合や育児関連の取組を行っている場合（院外施設・制度との連携した取組も含む）は、回答欄内にその内容を具体的に記入すること。
  - （5）「研修医のライフイベント相談窓口」欄は、病院内に研修医がライフイベントについて相談できる窓口を設置している場合は「1. 有」に○をし、ない場合は「0. 無」に○をすること。「1. 有」を選択した病院は、その窓口の名称がある場合は記載し、窓口の専任担当がいる場合は「1. 有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「0. 無」に○をすること。
  - （6）「各種ハラスメント相談窓口」欄は、病院内に研修医が各種ハラスメントについて相談できる窓口の名称について記載し、窓口の専任担当がいる場合は「1. 有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「0. 無」に○をすること。
- 29 「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。
- 30 「インターネットを用いた評価システム」欄は、該当するものに○をつけ、「1. 有」を選択した場合は、EPOCかその他を選択すること。

31 「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている1年次及び2年次の合計が受入可能定員を超えないこと。

32 「研修医の募集及び採用の方法」欄について

(1)「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「1. 公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。

(2)「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類全てに○をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。

(3)「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するもの全てに○をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。

(4)「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。

(5)「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「1. 有」に○をし、マッチングを利用しない場合には「0. 無」に○をすること。

33 「研修医の処遇」欄について

(1)「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、2に○をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、1に○をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくとも差し支えないこと。）、また、病院独自の処遇とする場合には、2に○をつけること。

(2)「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、1年次及び2年次の基本手当の額（税込み）、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「1. 有」に、支給しない場合には「0. 無」に○をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。

(3)「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「1. 有」に、ない場合には「0. 無」に○をつけること。

(4)「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、1年次及び2年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有無について該当するものに○をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的休暇名を記入すること。

(5)「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。

(6)「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険（ ）」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険（ ）」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに○をつけること。

(7)「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。

(8)「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに○をつけること。

(9)「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに○をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無についても、該当するものに○をつけること。

## 6. 研修管理委員会の構成員の氏名等 病院施設番号： 030737 臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ アクネ ヒロノブ 姓 阿久根 名 広宣	宮崎県立宮崎病院	副院長兼整形外科主任部長	研修管理委員長 プログラム責任者
フリガナ マシバ コウイチ 姓 眞柴 名 晃一	宮崎県立宮崎病院	副院長兼内科部長	副プログラム責任者
フリガナ ナカタニ ケイゴ 姓 中谷 名 圭吾	宮崎県立宮崎病院	小児科主任部長	プログラム責任者（小児科プログラム）
フリガナ タニグチ シュウイチ 姓 谷口 名 秀一	宮崎県立宮崎病院	産婦人科部長	プログラム責任者（産婦人科プログラム）
フリガナ カワノ ジロウ 姓 河野 名 次郎	宮崎県立宮崎病院	精神科主任部長	院内委員
フリガナ モリ シンイチロウ 姓 森 名 信一郎	宮崎県立宮崎病院	麻酔科主任部長	院内委員
フリガナ ベップ キイチロウ 姓 別府 名 樹一郎	宮崎県立宮崎病院	外科部長	院内委員
フリガナ ヒメジ ダイスケ 姓 姫路 名 大輔	宮崎県立宮崎病院	内科部長	院内委員
フリガナ カワノ ノリアキ 姓 河野 名 徳明	宮崎県立宮崎病院	臨床検査科部長	院内委員
フリガナ ハヤカワ マナブ 姓 早川 名 学	宮崎県立宮崎病院	総合診療科医長	院内委員

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 6. 研修管理委員会の構成員の氏名等 病院施設番号： 030737 臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ ナカムラ タケシ 姓 中村 名 豪	宮崎県立宮崎病院	外科部長	院内委員
フリガナ ユジ マサコ 姓 湯地 名 雅子	宮崎県立宮崎病院	看護部教育担当師長	院内委員
フリガナ フカエ ヒロエ 姓 深江 名 弘恵	宮崎県立宮崎病院	臨床検査科主任	院内委員
フリガナ サトウ モトノブ 姓 佐藤 名 元信	宮崎県立宮崎病院	放射線科主任	院内委員
フリガナ アベ ルミコ 姓 安部 名 留美子	宮崎県立宮崎病院	薬剤部主任	院内委員
フリガナ サトウ アキノブ 姓 佐藤 名 彰宣	宮崎県立宮崎病院	事務局長	院内委員
フリガナ オカヤマ アキヒコ 姓 岡山 名 昭彦	宮崎県健康づくり協会	健康推進部部长	外部委員
フリガナ タカミヤ マサキ 姓 高宮 名 眞樹	真愛会 高宮病院	院長	外部委員
フリガナ カネマル ヨシマサ 姓 金丸 名 吉昌	美郷町地域包括医療局	総院長	外部委員
フリガナ ヨシモチ ゲンシン 姓 吉持 名 厳信	椎葉村国民健康保険病院	院長	外部委員

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 6. 研修管理委員会の構成員の氏名等 病院施設番号： 030737 臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ カタヤマ ヨウヘイ 姓 片山 名 陽平	国民健康保険西米良診療所	所長	外部委員
フリガナ ツボウチ ヒトシ 姓 坪内 名 斉志	小林市立病院	事業管理者	外部委員
フリガナ エトウ トシハル 姓 江藤 名 敏治	串間市民病院	事業管理者	外部委員
フリガナ ナガトモ ヤスヒロ 姓 長友 名 安弘	宮崎県済生会日向病院	教育担当部長	外部委員
フリガナ クロタニ カズシ 姓 黒谷 名 一志	隠岐広域連合立隠岐島前病院	院長	外部委員
フリガナ コマツ ヒロユキ 姓 小松 名 弘幸	宮崎大学医学部附属病院	卒後臨床研修センター長	外部委員
フリガナ ハラ セイイチロウ 姓 原 名 誠一郎	県立日南病院	副院長	外部委員
フリガナ ドイ コウイチ 姓 土居 名 浩一	県立延岡病院	副院長	外部委員
フリガナ 姓 名			
フリガナ 姓 名			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：宮崎県立宮崎病院  
 病院施設番号：030737

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					脳 神 経 内 科	放 射 線 科	脳 神 経 外 科	
年間入院患者実数 ( ) 内は救急件数又は分娩件数	2,153	631 (7,901)	1,198	0	786	1,720 (613)			169				280	0	114	7,051
年間新外来患者数	1,856	2,973	1,022	11	2,381	1,465			507				496	61	182	10,954
1日平均外来患者数 ( ) 内は年間外来診療日数	131.5 (243)	17 (243)	69.1 (243)	5.2 (243)	48.1 (243)	70.3 (243)	( )	( )	34.5 (243)	( )	( )		16.1 (243)	28.2 (243)	8.2 (243)	
平均在院日数	12.1	5.6	12.1	0.0	5.0	8.1			44.9				22.8	0.0	23.5	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導 医)数)	25 (8)	4 (3)	17 (6)	8 (6)	16 (1)	10 (4)	( )	( )	7 (6)	( )	( )	( )	3 (0)	5 (1)	2 (2)	97 (37)

※ 「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器

外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

## 12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

区 分	その他の研修を行う診療科										合 計
	外科	心臓血管	整形外科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	科 循環器内	科 総合診療	小児外科	
年間入院患者実数 ( ) 内は救急件数又は分娩件数	114	875	131	507	167	427	408	341	171	0	10,192
年間新外来患者数	192	1,076	721	409	364	736	715	450	340	0	15,957
1日平均外来患者数 ( ) 内は年間外来診療日数	8.3 (243)	42.3 (243)	29.6 (243)	25.8 (243)	31.3 (243)	19.5 (243)	20.0 (243)	4.1 (243)	7.3 (243)	0	
平均在院日数	14.2	20.4	16.7	8.1	5.0	12.0	11.6	11.4	3.5	0	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導 医)数)	3 (2)	9 (3)	2 (1)	4 (1)	3 (1)	3 (1)	5 (2)	6 (2)	2 (1)	2 (2)	136 (53)

※ 「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。



## 12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)								臨床研修病院の名称：宮崎県立宮崎病院						
								病院施設番号：030737						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
県立宮崎病院	内科	12	12	12	9	9	8	11	13	12	12	11	10	10
九州大学病院	内科	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
県立宮崎病院	救命救急科	4	4	5	5	5	5	4	4	5	5	5	6	6
宮崎大学医学部附属病院	救命救急科	1	0	0	1	1	1	0	1	1	1	0	1	1
九州大学病院	救命救急科	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県立日南病院	救命救急科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

## 12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)								臨床研修病院の名称：宮崎県立宮崎病院						
								病院施設番号：030737						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
県立宮崎病院	外科	4	3	2	4	2	1	2	4	2	2	3	3	3
宮崎大学医学部附属病院	外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
九州大学病院	外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県立宮崎病院	麻酔科	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
県立宮崎病院	小児科	3	1	1	2	1	3	2	1	2	2	3	6	6
宮崎大学医学部附属病院	小児科	1	1	1	0	1	0	0	1	1	1	1	1	1
九州大学病院	小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

## 12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)		臨床研修病院の名称：宮崎県立宮崎病院												
		病院施設番号：030737												
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
県立宮崎病院	産婦人科	4	2	3	3	3	4	3	3	3	3	2	3	3
宮崎大学医学部附属病院	産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
県立宮崎病院	精神科	3	2	2	0	3	2	3	3	3	4	3	0	0
宮崎大学医学部附属病院	精神科	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	1	1	1
九州大学病院	精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
県立日南病院	精神科	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

## 12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)		臨床研修病院の名称：宮崎県立宮崎病院												
		病院施設番号：030737												
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
県立宮崎病院	内科	11	11	9	8	8	8	10	7	8	10	11	11	11
県立宮崎病院	救命救急科	5	5	5	5	6	6	4	4	4	4	4	4	4
宮崎大学医学部附属病院	救命救急科	0	0	0	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1
古賀総合病院	救命救急科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
県立宮崎病院	外科	3	2	2	2	2	3	3	2	1	1	2	2	2
県立宮崎病院	麻酔科	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県立宮崎病院	小児科	3	1	2	2	1	1	3	2	3	4	1	2	2
宮崎大学医学部附属病院	小児科	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0
県立日南病院	小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

## 12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)								臨床研修病院の名称：宮崎県立宮崎病院						
								病院施設番号：030737						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
県立宮崎病院	産婦人科	3	3	3	3	3	3	3	4	1	3	3	2	2
県立宮崎病院	精神科	1	0	1	1	3	1	1	1	3	4	0	4	4
宮崎大学医学部附属病院	精神科	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県立日南病院	精神科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

## 31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030737503

病院施設番号：030737

臨床研修病院の名称：宮崎県立宮崎病院

臨床研修病院群番号：030737

臨床研修病院群名：宮崎県立宮崎病院

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	県立宮崎病院群卒後臨床研修プログラム			
2. 研修プログラムの特色	<p>・ 基本的には症例が多く指導医の揃った県立宮崎病院で研修を行う。但し、精神科については、当院あるいは医療法人真愛会高宮病院で行う。地域医療については、プライマリケアをより幅広く学べる美郷町国民健康保険西郷病院、椎葉村国民健康保険病院、国民健康保険西米良診療所、小林市立病院、串間市民病院、宮崎県済生会日向病院及び隠岐広域連立立隠岐島前病院で行い地域及びへき地医療の実情についてより一層の理解を促すこととし、1ヶ月の宿泊研修とする。</p> <p>・ 内科（7ヶ月）、救急科（4ヶ月）、外科（2ヶ月）、小児科（1ヶ月）、産婦人科（2ヶ月）、精神科（1ヶ月）、地域医療（1ヶ月）、一般外来（4週）を必修とする。なお、一般外来は他の必修分野と同時に研修を行うことができる。麻酔科における研修期間は、4週間を上限として、救急の研修期間とすることができる。精神科については、研修協力病院である医療法人真愛会高宮病院で研修を行うことができる。</p> <p>・ 1年次の4～5月は同一領域、同一診療科とする。救急科は1年次2ヶ月、2年次2ヶ月の計4ヶ月を必修とする。</p> <p>・ 残りの期間（最長6ヶ月）は、他診療科から自由に選択できるものとする。</p> <p>・ 2年次の診療科に関しては、1年次の秋に希望調査を行い、受入状況及び指導体制を考慮して研修管理委員長が適宜調整する。</p> <p>・ 研修医が臨床研修の到達目標を達成できるようにするために、委員長は研修する診療科、研修機関等を調整することができる。</p>			
3. 臨床研修の目標の概要	2年間の研修を本院及び協力型施設で行い、全人的な診療を行えるよう基礎的な知識、技能、態度を身に付け、基本的な診療能力を習得し、初期臨床研修目標を達成する。			
4. 研修期間	（ 2 ）年 （原則として、「2年」と記入してください。）			
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。			
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）</p> <p>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。</p> <p>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</p> <p>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</p>			
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週

必修科目・分野	内科	030737	県立宮崎病院	28週	2週
	救急部門	030737	県立宮崎病院	16週	
		030738	宮崎大学医学部附属病院		
	地域医療	032222	美郷町国民健康保険西郷病院	4週	一般外来 1週 在宅診療 1週
		040046	椎葉村国民健康保険病院		
		032221	済生会日向病院		
		033069	隠岐広域連合立隠岐島前病院		
		040047	西米良診療所		
		066628	串間市民病院		
		110019	小林市立病院		
	外科	030737	宮崎県立宮崎病院	8週	1週
		030738	宮崎大学医学部附属病院		
	小児科	030737	宮崎県立宮崎病院	4週	1週
		030738	宮崎大学医学部附属病院		
	産婦人科	030737	宮崎県立宮崎病院	8週	
		030738	宮崎大学医学部附属病院		
	精神科	030737	宮崎県立宮崎病院	4週	
		030738	宮崎大学医学部附属病院		
		040045	医療法人真愛会高宮病院		
	選択科目	内科、 外科、 救急科、 小児科、 産婦人科、 精神科、 脳神経外科、 放射線科、 心臓血管外科、 整形外科、 皮膚科、 泌尿器科、 眼科、 耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科、 総合診療科、 小児外科、 病理診断科、 麻酔科、	030737 030738 040045	宮崎県立宮崎病院 宮崎大学医学部附属病院 医療法人真愛会高宮病院	32週

備考：

基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低80週以上

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週（地域医療研修は含めない）

一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科、地域医療

休日・夜間の当直回数・・・2～4回／月



プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030737

臨床研修病院の名称：宮崎県立宮崎病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 030737

臨床研修病院群名：宮崎県立宮崎病院

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号030737503

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分 野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
宮崎県立宮崎病院 (030737)	内科	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
宮崎県立宮崎病院 (030737)	外科					2	2	2	2	2	2	2	2	2
宮崎県立宮崎病院 (030737)	救急科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
宮崎県立宮崎病院 (030737)	小児科			2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
宮崎県立宮崎病院 (030737)	産婦人科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
宮崎県立宮崎病院 (030737)	精神科			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

\*1：臨床研修病院群における臨床研修で、一つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを一枚にまとめたものを添付すること。

\*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号：030737

臨床研修病院の名称：県立宮崎病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号：030737

臨床研修病院群名：県立宮崎病院

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**：いずれかに○）

プログラム番号 030737503

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
宮崎県立宮崎病院 (030737)	内科						1 1 1 1			1 1 1 1 1 1 1 1 1 2	2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1	
宮崎県立宮崎病院 (030737)	外科	2 2 2 2 2 2 2 2					1 1 1 1 1 1 1 1			1 1 1 1		2 2 2 2 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	
宮崎県立宮崎病院 (030737)	救急科	3 3 3 3 3 3 3 3	2 2 2 2 2 2 2 2				3 3 3 3 3 3 3 3	2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2
宮崎県立宮崎病院 (030737)	小児科	1 1 1 1		2 2 2 2	2 2 2 2					1 1 1 1 2 2 2 2 3 3 3 3	1 1 1 1		3 3 3 3 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2
宮崎県立宮崎病院 (030737)	精神科		1 1 1 1			2 2 2 2				1 1 1 1		2 2 2 2	2 2 2 2	
宮崎県立宮崎病院 (030737)	産婦人科					2 2 2 2			2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 1 1 1 1	2 2 2 2		3 3 3 3 3 3 3 3	3 3 3 3 3 3 3 3
宮崎県立宮崎病院 (030737)	選択科目	4 4 4 4 5 5 5 5	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	4 4 4 4	4 4 4 4	5 5 5 5	4 4 4 4 2 2 2 2	2 2 2 2 4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4 3 3 3 3	3 3 3 3 3 3 3 3	3 3 3 3 3 3 3 3
美郷町国民健康保険 西郷病院(032222)				1 1 1 1						1 1 1 1				
椎葉村国民健康保険 病院(040046)													1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1
地域医療 済生会日向病院 (032221)							1 1 1 1					1 1 1 1		
隠岐島前病院 (033069)							1 1 1 1 1 1 1 1							



## 31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030737402

病院施設番号：030737

臨床研修病院の名称：宮崎県立宮崎病院

臨床研修病院群番号：030737

臨床研修病院群名：宮崎県立宮崎病院

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	宮崎県立病院群フェニックスプログラム			
2. 研修プログラムの特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立宮崎病院を基幹型臨床研修病院とし、それぞれが基幹型病院でもある県立延岡病院及び県立日南病院、地域医療を担当する協力型臨床研修病院（美郷町国民健康保険西郷病院、椎葉村国民健康保険病院）及び研修協力施設（国民健康保険西米良診療所、小林市立病院、）串間市民病院、宮崎県済生会日向病院及び隠岐広域連立隠岐島前病院）が連携して研修を行う。</li> <li>・ 内科（7ヶ月）、救急科（3ヶ月）、外科（2ヶ月）、小児科（1ヶ月）、産婦人科（2ヶ月）、精神科（1ヶ月）、地域医療（1ヶ月）、一般外来（4週）を必修とする、なお、一般外来は、他の必修分野と同時に研修を行うことができる。麻酔科における研修期間は4週を上限として、救急の研修期間とすることができる。</li> <li>・ 1年次の4～5月は同一領域、同一診療科とする。</li> <li>・ 内科7ヶ月のうち3ヶ月は、県立宮崎病院で研修を行う。また、救急は県立延岡病院で研修を行う。精神科については、県立宮崎病院で研修を行う。</li> <li>・ 病院毎の研修期間は、基幹病院である県立宮崎病院1年（地域医療含む）、県立延岡病院6ヶ月、県立日南病院6ヶ月を最低とする。</li> </ul>			
3. 臨床研修の目標の概要	2年間の研修を本院及び協力型施設で行い、全人的な診療を行えるよう基礎的な知識、技能、態度を身に付け、基本的な診療能力を習得し、初期臨床研修目標を達成する。			
4. 研修期間	（ 2 ）年 （原則として、「2年」と記入してください。）			
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。			
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） <ul style="list-style-type: none"> <li>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。</li> <li>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</li> <li>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</li> </ul>			
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目	030737	宮崎県立宮崎病院	28週	2週
	032212	宮崎県立延岡病院		
	032215	宮崎県立日南病院		
救急部門	032212	宮崎県立延岡病院	12週	

分野	地域医療	032222	美郷町国民健康保険西郷病院	4週	一般外来 1週 在宅診療 1週	
		040046	椎葉村国民健康保険病院			
		032221	済生会日向病院			
		033069	隠岐広域連合立隠岐島前病院			
		040047	西米良診療所			
		066628	串間市民病院			
		110019	小林市立病院			
	外科	030737	宮崎県立宮崎病院	8週	1週	
		032212	宮崎県立延岡病院			
		032215	宮崎県立日南病院			
	小児科	030737	宮崎県立宮崎病院	4週	1週	
		032212	宮崎県立延岡病院			
		032215	宮崎県立日南病院			
	産婦人科	030737	宮崎県立宮崎病院	8週		
		032212	宮崎県立延岡病院			
		032215	宮崎県立日南病院			
	精神科	030737	宮崎県立宮崎病院	4週		
	選択科目	内科、 外科、 救急科、 小児科、 産婦人科、 精神科、 脳神経外科、 放射線科、 心臓血管外科、 整形外科、 皮膚科、 泌尿器科、 眼科、 耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科、 総合診療科、 小児外科、 病理診断科、 麻酔科、	030737	宮崎県立宮崎病院	36週	
			032212	宮崎県立延岡病院		
			032215	宮崎県立日南病院		

備考：

基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低80週以上

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週（地域医療研修は含めない）

一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科、地域医療

休日・夜間の当直回数・・・2～4回／月

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号：030737

臨床研修病院の名称：宮崎県立宮崎病院

は、既取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号：030737

臨床研修病院群名：宮崎県立宮崎病院

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号030737402

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分 野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
宮崎県立宮崎病院 (030737)	内科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
宮崎県立日南病院 (032215)	内科					2	2	2	2	2	2	2	2	2
宮崎県立延岡病院 (032212)	救急科				1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
宮崎県立宮崎病院 (030737)	外科							2	2	2	2	2	2	2
宮崎県立宮崎病院 (030737)	精神科				1	1	1	1						
宮崎県立宮崎病院 (030737)	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1						
宮崎県立宮崎病院 (030737)	小児科	1	1	1	1	1	1	1		2	2	2	2	
宮崎県立宮崎病院 (030737)	選択科目				1	1	1	1						

- \* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- \* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- \* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。







## 31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030737602

病院施設番号：030737

臨床研修病院の名称：宮崎県立宮崎病院

臨床研修病院群番号：030737

臨床研修病院群名：宮崎県立宮崎病院

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	県立宮崎病院群卒後臨床研修産婦人科プログラム			
2. 研修プログラムの特色	<p>・基本的には症例が多く指導医の揃った県立宮崎病院で研修を行う。但し、精神科については、当院あるいは医療法人真愛会高宮病院で行う。地域医療については、プライマリケアをより幅広く学べる美郷町国民健康保険西郷病院、椎葉村国民健康保険病院、国民健康保険西米良診療所、小林市立病院、串間市民病院、宮崎県済生会日向病院及び隠岐広域連合立隠岐島前病院で行い地域及びへき地医療の実情についてより一層の理解を促すこととし、1ヶ月の宿泊研修とする。</p> <p>・内科（7ヶ月）、救急科（4ヶ月）、外科（2ヶ月）、小児科（1ヶ月）、産婦人科（7ヶ月）、精神科（1ヶ月）、地域医療（1ヶ月）、一般外来（4週）を必修とする。なお、一般外来は他の必修分野と同時に研修を行うことができる。麻酔科における研修期間は、4週間を上限として、救急の研修期間とすることができる。精神科については、研修協力病院である医療法人真愛会高宮病院で研修を行うことができる。</p> <p>・1年次の4～5月は同一領域、同一診療科とする。救急科は1年次2ヶ月、2年次2ヶ月の計4ヶ月を必修とする。</p> <p>・残りの期間（最長1ヶ月）は、他診療科から自由に選択できるものとする。</p> <p>・2年次の診療科に関しては、1年次の秋に希望調査を行い、受入状況及び指導体制を考慮して研修管理委員長が適宜調整する。</p> <p>・研修医が臨床研修の到達目標を達成できるようにするために、委員長は研修する診療科、研修機関等を調整することができる。</p>			
3. 臨床研修の目標の概要	2年間の研修を本院及び協力型施設で行い、全人的な診療を行えるよう基礎的な知識、技能、態度を身に付け、基本的な診療能力を習得し、初期臨床研修目標を達成する。			
4. 研修期間	（ 2 ）年（原則として、「2年」と記入してください。）			
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。			
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）</p> <p>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。</p> <p>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</p> <p>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</p>			
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週

必修科目・分野	内科	030737	県立宮崎病院	28週	2週	
	救急部門	030737	県立宮崎病院	16週		
		030738	宮崎大学医学部附属病院			
	地域医療	032222	美郷町国民健康保険西郷病院	4週	一般外来 1週 在宅診療 1週	
		040046	椎葉村国民健康保険病院			
		032221	済生会日向病院			
		033069	隠岐広域連合立隠岐島前病院			
		040047	西米良診療所			
		066628	串間市民病院			
		110019	小林市立病院			
	外科	030737	宮崎県立宮崎病院	8週	1週	
		030738	宮崎大学医学部附属病院			
	小児科	030737	宮崎県立宮崎病院	4週	1週	
		030738	宮崎大学医学部附属病院			
	産婦人科	030737	宮崎県立宮崎病院	28週		
		030738	宮崎大学医学部附属病院			
	精神科	030737	宮崎県立宮崎病院	4週		
		030738	宮崎大学医学部附属病院			
		040045	医療法人真愛会高宮病院			
	選択科目	内科、 外科、 救急科、 小児科、 産婦人科、 精神科、 脳神経外科、 放射線科、 心臓血管外科、 整形外科、 皮膚科、 泌尿器科、 眼科、 耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科、 総合診療科、 小児外科、 病理診断科、 麻酔科、	030737 030738 040045	宮崎県立宮崎病院 宮崎大学医学部附属病院 医療法人真愛会高宮病院	4週	

備考：

基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低80週以上

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週（地域医療研修は含めない）

一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科、地域医療

休日・夜間の当直回数・・・2～4回／月

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030737

臨床研修病院の名称：宮崎県立宮崎病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 030737

臨床研修病院群名：宮崎県立宮崎病院

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号030737602

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分 野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
宮崎県立宮崎病院 (030737)	内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
宮崎県立宮崎病院 (030737)	外科													
宮崎県立宮崎病院 (030737)	救急科	1	1	1	1	1	1					1	1	1
宮崎県立宮崎病院 (030737)	小児科													
宮崎県立宮崎病院 (030737)	産婦人科				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
宮崎県立宮崎病院 (030737)	精神科													

\*1：臨床研修病院群における臨床研修で、一つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。







## 31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030737601

病院施設番号：030737

臨床研修病院の名称：宮崎県立宮崎病院

臨床研修病院群番号：030737

臨床研修病院群名：宮崎県立宮崎病院

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	県立宮崎病院群卒後臨床研修小児科プログラム			
2. 研修プログラムの特色	<p>・基本的には症例が多く指導医の揃った県立宮崎病院で研修を行う。但し、精神科については、当院あるいは医療法人真愛会高宮病院で行う。地域医療については、プライマリケアをより幅広く学べる美郷町国民健康保険西郷病院、椎葉村国民健康保険病院、国民健康保険西米良診療所、小林市立病院、串間市民病院、宮崎県済生会日向病院及び隠岐広域連立隠岐島前病院で行い地域及びへき地医療の実情についてより一層の理解を促すこととし、1ヶ月の宿泊研修とする。</p> <p>・内科（7ヶ月）、救急科（4ヶ月）、外科（2ヶ月）、小児科（7ヶ月）、産婦人科（2ヶ月）、精神科（1ヶ月）、地域医療（1ヶ月）、一般外来（4週）を必修とする。なお、一般外来は他の必修分野と同時に研修を行うことができる。麻酔科における研修期間は、4週間を上限として、救急の研修期間とすることができる。精神科については、研修協力病院である医療法人真愛会高宮病院で研修を行うことができる。</p> <p>・1年次の4～5月は同一領域、同一診療科とする。救急科は1年次2ヶ月、2年次2ヶ月の計4ヶ月を必修とする。</p> <p>・2年次の診療科に関しては、1年次の秋に希望調査を行い、受入状況及び指導体制を考慮して研修管理委員長が適宜調整する。</p> <p>・研修医が臨床研修の到達目標を達成できるようにするために、委員長は研修する診療科、研修機関等を調整することができる。</p>			
3. 臨床研修の目標の概要	2年間の研修を本院及び協力型施設で行い、全人的な診療を行えるよう基礎的な知識、技能、態度を身に付け、基本的な診療能力を習得し、初期臨床研修目標を達成する。			
4. 研修期間	( 2 ) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。			
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）</p> <p>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。</p> <p>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</p> <p>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</p>			
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修	内科	030737 県立宮崎病院	28週	2週
	救急部門	030737 県立宮崎病院	16週	

科目・分野		030738	宮崎大学医学部附属病院		
	地域医療	032222	美郷町国民健康保険西郷病院	4週	一般外来 1週 在宅診療 1週
		040046	椎葉村国民健康保険病院		
		032221	済生会日向病院		
		033069	隠岐広域連合立隠岐島前病院		
		040047	西米良診療所		
		066628	串間市民病院		
		110019	小林市立病院		
	外科	030737	宮崎県立宮崎病院	8週	1週
		030738	宮崎大学医学部附属病院		
	小児科	030737	宮崎県立宮崎病院	28週	1週
		030738	宮崎大学医学部附属病院		
	産婦人科	030737	宮崎県立宮崎病院	8週	
		030738	宮崎大学医学部附属病院		
	精神科	030737	宮崎県立宮崎病院	4週	
		030738	宮崎大学医学部附属病院		
		040045	医療法人真愛会高宮病院		
備考： 基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低80週以上 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大12週（地域医療研修は含めない） 一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科、地域医療 休日・夜間の当直回数・・・2～4回／月					

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030737

臨床研修病院の名称：宮崎県立宮崎病院

は、既に取り得られている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 030737

臨床研修病院群名：宮崎県立宮崎病院

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号030737601

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分 野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
宮崎県立宮崎病院 (030737)	内科	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1
宮崎県立宮崎病院 (030737)	外科													
宮崎県立宮崎病院 (030737)	救急科									1	1	1	1	1
宮崎県立宮崎病院 (030737)	小児科			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
宮崎県立宮崎病院 (030737)	産婦人科													
宮崎県立宮崎病院 (030737)	精神科													

\*1：臨床研修病院群における臨床研修で、一つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを一枚にまとめたものを添付すること。

\*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。





## 33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030737

臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科	眞柴 晃一	宮崎県立宮崎病院	副院長（総括）兼内科部長兼医療安全管理科部長兼感染管理科部長	35年	○	総合内科専門医・指導医 感染症学会専門医・指導医 リウマチ学会専門医 「第42回臨床研修指導医養成講習会（全国自治体病院協議会主催）」修了	030737503 030737402 030737601 030737602	2, 4
内科	山下 清	宮崎県立宮崎病院	副院長（業務担当）兼内科部長	35年	○	内科学会認定医 「平成26年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
内科	池田 直子	宮崎県立宮崎病院	内科部長兼栄養管理科主任部長	31年	○	「平成24年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
内科	田中 弦一	宮崎県立宮崎病院	内科部長	29年	○	「平成27年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4

※ 「担当分野」欄には、様式10別紙3の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030737

臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科	姫路 大輔	宮崎県立宮崎病院	内科部長兼内視鏡センター部長兼医療情報科医長	27年	○	「平成24年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
内科	東 真弓	宮崎県立宮崎病院	内科医長	26年	○	「令和元年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
内科	河野 徳明	宮崎県立宮崎病院	臨床検査科部長	24年	○	「令和4年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
内科	土持 若葉	宮崎県立宮崎病院	内科医長	21年	○	「令和元年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4

※ 「担当分野」欄には、様式10別紙3の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030737

臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
循環器内科	福永 隆司	宮崎県立宮崎病院	循環器内科主任部長 兼内科部長	38年	○	「平成 20 年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
循環器内科	増田 浩一	宮崎県立宮崎病院	内科医長	17年	○	「平成 26 年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
小児科	中谷 圭吾	宮崎県立宮崎病院	小児科主任部長	34年	○	日本小児科学会小児科専門医 「第 7 回小児科医のための臨床研修指導医講習会」修了	030737503 030737402 030737601 030737602	1 (030737601)、4
外科	大友 直樹	宮崎県立宮崎病院	副院長(業務担当)兼 外科主任部長	31年	○	「平成 17 年度宮崎県医師会主催指導医講習会」修了	030737503 030737402 030737601 030737602	2、4

※ 「担当分野」欄には、様式 10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。



## 33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030737

臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
外科	中村 豪	宮崎県立宮崎病院	外科部長兼地域医療科部長	31年	○	「平成 27 年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
外科	日高 秀樹	宮崎県立宮崎病院	外科部長	32年	○	「令和 3 年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
外科	尾立 西市	宮崎県立宮崎病院	外科医長	20年	○	「第 22 回全国労災病院臨床研修指導医講習会」修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
外科	西田 卓弘	宮崎県立宮崎病院	外科医長	16年	○	「平成 28 年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4

※ 「担当分野」欄には、様式 10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030737

臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
外科	落合 昂一郎	宮崎県立宮崎病院	外科医長	11年	○	「令和3年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
小児外科	三好 きな	宮崎県立宮崎病院	小児外科医長	18年	○	「令和4年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
整形外科	阿久根 広宣	宮崎県立宮崎病院	副院長(業務担当)兼整形外科主任部長	40年	○	日本整形外科学会専門医脊椎脊髄外科指導医 平成22年九州大学病院医師臨床研修指導医講習会 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	1, 3, 4
整形外科	菊池 直士	宮崎県立宮崎病院	リハビリテーション科主任部長兼整形外科部長	32年	○	「平成17年度宮崎県医師会主催指導医講習会」 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4

※ 「担当分野」欄には、様式10別紙3の臨床研修を行う分野及び病理(CPC)を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医(指導医)等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医(指導医)等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること)。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医(指導医)については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること)。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医(指導医)・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年(84月)以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030737

臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
整形外科	増田 圭吾	宮崎県立宮崎病院	整形外科医長	17年	○	「令和元年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
脳神経外科	米山 匠	宮崎県立宮崎病院	脳神経外科主任部長	31年	○	「平成 21 年度宮崎県医師会主催指導医講習会」修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
脳神経外科	武石 剛	宮崎県立宮崎病院	脳神経外科医長	20年	○	「平成 26 年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
心臓血管外科	中村 栄作	宮崎県立宮崎病院	心臓血管外科主任部長	32年	○	「第 63 回新臨床研修指導医養成講習会」（全国自治体病院協議会・全国国民健康保険診療施設協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4

※ 「担当分野」欄には、様式 10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030737

臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
心臓血管外科	森 晃佑	宮崎県立宮崎病院	心臓血管外科医長	11年	○	「第164回新臨床研修指導医養成講習会」（全国自治体病院協議会・全国国民健康保険診療施設協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
皮膚科	久保 環	宮崎県立宮崎病院	皮膚科医長	13年	○	「令和3年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
泌尿器科	黒岩 顕太郎	宮崎県立宮崎病院	泌尿器科主任部長	30年	○	「2005年度九州大学病院医師臨床研修指導医講習会」修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
産婦人科	嶋本 富博	宮崎県立宮崎病院	院長	39年	○	「平成17年度全国国保診療施設協議会・全国自治体病院協議会主催指導医講習会」修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4

※ 「担当分野」欄には、様式10別紙3の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030737

臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
産婦人科	谷口 秀一	宮崎県立宮崎病院	産婦人科部長	26年	○	「平成 22 年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	1 (030737602) 4
産婦人科	高村 一紘	宮崎県立宮崎病院	産婦人科医長	18年	○	「平成 22 年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
産婦人科	城戸 咲	宮崎県立宮崎病院	産婦人科医長	17年	○	「平成 29 年度九州大学病院医師臨床研修指導医講習会」修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
眼科	石合 理崇	宮崎県立宮崎病院	眼科医長	15年	○	「平成 30 年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4

※ 「担当分野」欄には、様式 10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030737

臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	梶原 啓	宮崎県立宮崎病院	耳鼻咽喉科・頭頸部外科医長	12年	○	「令和3年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
放射線科	山口 健一郎	宮崎県立宮崎病院	放射線科主任部長	30年	○	「平成21年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
麻酔科	森 信一郎	宮崎県立宮崎病院	麻酔科主任部長	29年	○	「平成21年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
麻酔科	義川 祐子	宮崎県立宮崎病院	麻酔科部長	30年	○	「平成21年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4

※ 「担当分野」欄には、様式10別紙3の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030737

臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
麻酔科	新福 玄二	宮崎県立宮崎病院	麻酔科医長	23年	○	「平成 22 年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
麻酔科	田村 隆二	宮崎県立宮崎病院	麻酔科医長	21年	○	「平成 27 年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
麻酔科	外山 祥子	宮崎県立宮崎病院	麻酔科医長	19年	○	「平成 28 年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
麻酔科	太田尾 剛	宮崎県立宮崎病院	麻酔科医長	17年	○	「令和元年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4

※ 「担当分野」欄には、様式 10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030737

臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
病理診断科	丸塚 浩助	宮崎県立宮崎病院	病理診断科主任部長	37年	○	「平成 28 年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
病理診断科	阿萬 紫	宮崎県立宮崎病院	病理診断科医長	26年	○	「平成 30 年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
精神科	河野 次郎	宮崎県立宮崎病院	精神科主任部長	30年	○	「平成 20 年度西日本地区精神科七者懇「臨床研修指導医講習会」」修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
精神科	直野 慶子	宮崎県立宮崎病院	精神科医長	22年	○	「平成 24 年度指導医のための教育ワークショップ」(宮崎県臨床研修運営協議会主催) 修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4

※ 「担当分野」欄には、様式 10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。



## 33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030737

臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
精神科	並木 薫	宮崎県立宮崎病院	精神科医長	21年	○	「平成 23 年度西日本地区精神科七者懇「臨床研修指導医講習会」」修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
精神科	直野 久雄	宮崎県立宮崎病院	精神科医長	17年	○	「平成 28 年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
精神科	小金丸 剛	宮崎県立宮崎病院	精神科医長	17年	○	「平成 30 年度精神科七者懇会第 2 回「臨床研修指導医講習会」」修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
精神科	松尾 倫子	宮崎県立宮崎病院	精神科副医長	9年	○	「令和 4 年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
救命救急科	雨田 立憲	宮崎県立宮崎病院	救命救急科主任部長 兼総合診療科部長	34年	○	「平成 16 年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4

※ 「担当分野」欄には、様式 10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030737

臨床研修病院の名称： 宮崎県立宮崎病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
救命救急科	長嶺 育弘	宮崎県立宮崎病院	救命救急科医長	18年	○	「平成 22 年臨床研修指導医のための教育ワークショップ（聖路加国際病院主催）」修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
救命救急科	宮崎 香織	宮崎県立宮崎病院	救命救急科医長	12年	○	「平成 30 年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
総合診療科	石井 義洋	宮崎県立宮崎病院	総合診療科医長	18年	○	「平成 24 年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4
総合診療科	早川 学	宮崎県立宮崎病院	総合診療科医長	15年	○	「平成 27 年度指導医のための教育ワークショップ」（宮崎県臨床研修運営協議会主催）修了	030737503 030737402 030737601 030737602	4

※ 「担当分野」欄には、様式 10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

\* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

\* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

### 25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 宮崎県立宮崎病院 （ 宮崎県 ）

研修プログラムの名称：県立宮崎病院群卒後臨床研修プログラム・小児科プログラム・産婦人科プログラム 宮崎県立病院群フェニックスプログラム

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 （年単位換算） 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 （年単位換算） 前年度実績	C-1水準 適用
宮崎県立宮崎病院	30737	基幹型	宮崎県	960時間	平均月4回、宿日直許可なし	平均576時間 対象となる臨床研修医37名 (2022年度)	適用 申請中 申請予定
							適用 申請中 申請予定
							適用 申請中 申請予定
							適用 申請中 申請予定
							適用 申請中 申請予定
							適用 申請中 申請予定
							適用 申請中 申請予定
							適用 申請中 申請予定
							適用 申請中 申請予定

- ※ 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。  
研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度（プログラム開始年度）の想定を記入すること。
- ※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。
- ※ 最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。
- ※ 臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準又はC-1水準しか適用されないことに留意すること。